

施策評価管理シート

2020(令和2)年6月作成

施策体系	政策	1	支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	3	地域福祉の充実		
	施策	1	高齢者福祉	福祉子ども部	森嶋 和宏

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が継続できるように介護予防、認知症ケア、医療と介護・福祉との連携、地域での生活支援を柱に施策を進め、地域包括ケアシステムの構築に努めています。今後、「超高齢社会に対応した地域包括ケアシステムの推進」のため、高齢者を取り巻く環境や地域体制等を検証しながら施策展開を図ります。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



- ・配食ボランティアや地域ささえあい活動など各地域の取組を推進、支援するため、生活支援コーディネーターによる研修会や連絡会等を実施するとともに、有償ボランティアにより実施される地域の支え合い事業の担い手育成と充実を図るため、各地域での協議を重ね、研修等を行ってきました。
- ・圏域ごとの基幹となるまちの保健室の体制強化を図り、まちじゅう元気リーダーとともに取り組む「よくバリ青春体操」などの健康づくりの活動を通して、介護予防につなげました。また、「よくバリ青春体操」では、地域の健康教室、通いの場、イベント等で依頼に応じて指導講師(理学療法士)を派遣し、介護予防の場にリハビリテーションの専門職等が関与する仕組みを構築しました。
- ・在宅医療・介護連携推進事業では、名賀医師会や伊賀歯科医師会等と連携し、ケアマネージャーへの研修会や多職種連携研修、健康・医療介護福祉フェスタなどを通して、在宅医療の推進とネットワークの構築に努めました。
- ・認知症高齢者とその家族への応援者である「認知症サポーター」の養成講座を地域や名張市内の事業所、小学校・中学校・高等学校で開催し、令和元年度は認知症サポーターの延べ養成数が10,000人を超えました。また、更なる知識の向上や支援協力を希望する方のために、名張市独自のステップアップ講座(声掛け練習・認知症に関する情報提供)を実施し、認知症の方やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援につなげる仕組みを、サポーターの方が構築できるよう支援しました。
- ・認知症についての理解促進や社会資源の紹介を目的として「認知症ケアパス」を利用し、不安を抱える方の早期相談や早期対応に繋げました。また、「認知症カフェ」の立ち上げを地域づくり組織や介護事業所等とともに推進し、認知症の方とその家族が地域の一員として安心して過ごせる場を創設しました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
生きがいを感じながら、安心して暮らしている高齢者の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	80.5	
	成果	78.1	77.9	78.0				0.0%
地域づくり組織・区・自治会などの地域づくり活動に参加したことがある65歳以上の市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	80.0	
	成果	70.4	69.4	71.7				13.5%
認知症サポーター養成数【延べ数】(人)	目標	-	-	-	-	-	10,000	
	成果	8,433	9,503	10,736				100.0%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・市民意識調査では「生きがいを感じながら、安心して暮らしている高齢者の割合」は約8割、「地域づくり活動に参加したことがある65歳以上の市民の割合」は約7割で推移していますが、高齢化が進む中で将来への不安についての意見もあり、引き続き高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を継続できるように取組を進める必要があります。
- ・「認知症サポーター」の養成講座を地域や名張市内の事業所、小学校・中学校・高等学校等で開催し、認知症サポーターの延べ養成数が目標値の10,000人を超えました。
- ・地域の支えあい事業では、市内15地域においても生活環境や人口動態など地域の特性がある中で、未実施地域の取組促進が課題となっています。
- ・まちじゅう元気リーダーが中心となり、それぞれの地域で活動できる体制づくりが課題となっています。
- ・在宅医療・介護連携の推進には、市民への啓発や実務従事者のスキルや意欲の向上を一層図っていく必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容（令和2年度以降） **Action**

- ・市内全域に地域の支えあい事業を広げるため、未実施地域での立上げ支援や既に取り組んでいる地域への運営支援を引き続き行います。
- ・健康づくりや介護予防の取組を推進する、まちじゅう元気リーダーの新たな人材の育成と活動内容の充実に取り組めます。
- ・限りある地域の医療資源を効果的に活用するとともに、地域医療、介護、福祉関係者の連携を強化し、在宅医療患者とその家族を総合的に支援する地域包括ケアシステムのさらなる充実に努めます。
- ・認知症に対する理解、また家族や周辺者への理解を深めるため、サポーター養成講座の実施と認知症の方、家族、支援者、地域住民が集える認知症カフェの設置に引き続き取り組みます。また、関係機関との連携により、認知症等によるひとり歩き高齢者等の支援に努めます。

【参考】施策を構成する主な事務事業

※R2予算額は、R2.6月補正時の予算額

事務事業シートNO	事業名	担当室	事業費（単位：千円）			
			R1決算見込額	うち一般財源	R2予算額	うち一般財源
1039	外出支援サービス事業	介護・高齢支援室	15	15	216	216
1040	軽度生活援助事業	介護・高齢支援室	2,145	2,145	2,655	2,655
1041	災害時要援護者対策家具固定事業	介護・高齢支援室	163	163	372	372
1513	成年後見制度利用促進事業	介護・高齢支援室/地域包括支援センター	4,623	3,001	4,584	4,584
2002	緊急通報システム事業	介護・高齢支援室	246	246	521	521
2003	特別養護老人ホーム等措置費	介護・高齢支援室	0	0	1,050	0
2005	養護老人ホーム措置費	介護・高齢支援室	120,215	103,954	122,163	106,105
2257	訪問理美容事業	介護・高齢支援室	23	23	48	48
3020	施設開設準備経費助成等補助金	介護・高齢支援室	0	0	11,746	0
3021	生計困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業	介護・高齢支援室	273	0	500	125
3023	民間社会福祉施設整備費借入金償還補助金（高齢者福祉）	介護・高齢支援室	13,024	13,024	0	0
3024	民間老人保健施設整備費借入金償還補助金	介護・高齢支援室	5,447	5,447	0	0
3025	老人クラブ助成補助金	介護・高齢支援室	2,188	1,035	2,289	1,332
3083	養護老人ホーム運営事業補助金	介護・高齢支援室	1,080	1,080	1,852	1,852
4362	地域密着型サービス整備事業	介護・高齢支援室	0	0	67,200	0
5007	老人福祉センター管理費	人権・男女共同参画推進室	2,702	2,672	2,555	2,520
5161	生きがい活動支援通所事業	医療福祉総務室	25,838	25,838	26,071	26,071
合計			177,982	158,643	243,822	146,401

事務事業シート

(R.2)No.	1039	(R.1)No.	1039
----------	------	----------	------

事務事業名	外出支援サービス事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

会計区分	一般会計	事業コード	142101
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	外出支援サービス事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	外出支援サービス事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	寝たきり高齢者の外出を支援し、住み慣れた地域社会において在宅生活を継続できるようにする。
事業内容	座位が保てない寝たきり高齢者に、年度当たり24千円以内の名張市高齢者外出支援サービス事業利用券を交付し、市が委託する事業者のストレッチャー装着車両による送迎車両を利用できるようにする。自宅と医療機関等の間の利用を対象とする。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	・利用者 延べ6名 14,920円		・24千円×9人=216千円	
			R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
			・24千円×9人=216千円	・24千円×9人=216千円	・24千円×9人=216千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		15千円		216千円	216千円	216千円	216千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	15	0	216	216	216	216
人工数							
職員		0.04人		0.04人	0.04人	0.04人	0.04人
臨時職員等		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
②概算人件費	0千円	338千円	0千円	338千円	338千円	338千円	338千円
①+②総事業費	0千円	353千円	0千円	554千円	554千円	554千円	554千円

(令和2年6月作成)

事務事業シート

(R.2)No.	1040	(R.1)No.	1040
----------	------	----------	------

事務事業名	軽度生活援助事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

会計区分	一般会計	事業コード	142201
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	軽度生活援助事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	軽度生活援助事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
日常生活上の軽度の援助が必要な単身高齢者等が、在宅での自立した生活を継続し、要介護状態に陥ることを予防することができる。
事業内容
老化等の理由により、軽度な生活上の援助が必要な65歳以上の単身者、高齢者のみの世帯を対象に家事援助及び軽作業等の援助を行う。 利用者負担は、1時間当たり500円で月4時間を利用限度とし、市の委託料は、1時間当たり461円。事業はシルバー人材センターに委託。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・登録者数 676人 (令和2年3月現在) 4～9月: 443円 × 2629.5時間 10～12月: 461円 × 2125.5時間	・461円/h × 4時間/月 × 12か月 × 120人	・461円/h × 4時間/月 × 12か月 × 120人	・461円/h × 4時間/月 × 12か月 × 120人	・461円/h × 4時間/月 × 12か月 × 120人

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,145千円		2,655千円	2,655千円	2,655千円	2,655千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	2,145	0	2,655	2,655	2,655	2,655
人工数							
職員		0.24人		0.24人	0.24人	0.24人	0.24人
臨時職員等		0.22人		0.22人	0.22人	0.22人	0.22人
②概算人件費	0千円	2,218千円	0千円	2,218千円	2,218千円	2,218千円	2,218千円
①+②総事業費	0千円	4,363千円	0千円	4,873千円	4,873千円	4,873千円	4,873千円

事務事業シート

(R.2)No.	1041	(R.1)No.	1041
----------	------	----------	------

事務事業名	災害時要援護者対策家具固定事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	栗原 ひかる	

会計区分		事業コード	146601
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	災害時要援護者対策家具固定事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	災害時要援護者対策家具固定事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
重点プロジェクト	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
家具の固定や転倒防止に必要な金具を支給・取付けを行うことで、災害時に家具等の転倒による事故を防ぎ、高齢者の安全性の向上を図る。
事業内容
高齢者並びに障害者世帯の安全性向上を図るため、名張市に住所を有する65歳以上の人または障害者(身体障害者手帳1級~3級、療育手帳A1・A2、精神保健福祉手帳1級の手帳を所持する者)のみで構成されており、かつ家具固定が困難な世帯を対象に、市が指定する日時に、ボランティアでの建設労働組合名張支部組合員の協力で、原材料を家具に取り付け、災害時に家具等の転倒による事故を未然に防止する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)		R.4年度(事業計画)		R.5年度(事業計画)	
	主な事業の実績・計画	80世帯募集 21世帯実施 報償費(事前研修会) 15,000円 委託料 147,729円		80世帯募集 報償費(事前研修会) 15千円 委託料 357千円		80世帯募集 報償費(事前研修会) 15千円 委託料 357千円		80世帯募集 報償費(事前研修会) 15千円 委託料 357千円		

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		163千円		372千円	372千円	372千円	
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	163	0	372	372	372	0
人工数							
職員		0.07人		0.07人	0.07人	0.07人	
臨時職員等					0.00人	0.00人	
②概算人件費	0千円	525千円	0千円	525千円	525千円	525千円	0千円
①+②総事業費	0千円	688千円	0千円	897千円	897千円	897千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	1513	(R.1)No.	1513
----------	------	----------	------

事務事業名	成年後見制度利用促進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室/地域包括支援センター	栗原ひかる/中野雅夫	

会計区分	事業コード	141011
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	老人福祉費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 老人福祉費	成年後見制度利用促進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	成年後見制度を活用することで、地域において、高齢者が安心して生活できる。
事業内容	高齢者やその関係者に、成年後見制度等に関する相談・助言、情報提供等の支援を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
		委託料 伊賀地域福祉後見サポートセンター事業委託 4,541,667円 その他費用(研修旅費) 80,940円	委託料 伊賀地域福祉後見サポートセンター事業委託 4,584,000円	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			委託料 伊賀地域福祉後見サポートセンター事業委託 4,584,000円	委託料 伊賀地域福祉後見サポートセンター事業委託 4,584,000円	委託料 伊賀地域福祉後見サポートセンター事業委託 4,584,000円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		4,623千円		4,584千円	4,584千円	4,584千円	4,584千円
内訳(千円)		1,622		0	0	0	0
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	3,001	0	4,584	4,584	4,584	4,584
人工数		0.20人		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
職員							
臨時職員等		4.00人		0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
②概算人件費	0千円	9,100千円	0千円	2,260千円	2,260千円	2,260千円	2,260千円
①+②総事業費	0千円	13,723千円	0千円	6,844千円	6,844千円	6,844千円	6,844千円

事務事業シート

事務事業名	緊急通報システム事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	栗原 ひかる	

(R.2)No.	2002	(R.1)No.	2002
----------	------	----------	------

会計区分		事業コード	142001
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	緊急通報システム事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	緊急通報システム事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	
在宅の一人暮らし高齢者等について、急病、災害発生等緊急時の連絡・援助体制を確立することにより、日常生活上の不安の解消を図り、福祉の向上を図る。	
事業内容	
高齢者に、緊急時に簡単な操作により電話回線を利用して外部に通報できる機器を貸与する。利用者が緊急時に発信ボタンを押すと、市内の指定の特別養護老人ホームに通報が入り、ここからあらかじめ登録している地域協力員が連絡に入り、本人の安否確認を行う。	

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)	
	主な事業の実績・計画	登録者数 57人 (令和2年3月現在)	機器管理委託料 401千円	機器管理委託料 401千円
	機器管理委託料 179千円 (新規設置5件、撤去13件、点検10件、機器交換3件)			
	事業委託料 68千円			

	R.3年度(事業計画)		R.4年度(事業計画)		R.5年度(事業計画)	
	機器管理委託料	401千円	機器管理委託料	401千円	機器管理委託料	401千円
事業委託料	120千円	事業委託料	120千円	事業委託料	120千円	

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		246千円		521千円	521千円	521千円	521千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	246	0	521	521	521	521
人工数							
職員		0.16人		0.16人	0.16人	0.16人	0.16人
臨時職員等		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	1,390千円	0千円	1,390千円	1,390千円	1,390千円	1,390千円
①+②総事業費	0千円	1,636千円	0千円	1,911千円	1,911千円	1,911千円	1,911千円

事務事業シート

事務事業名	特別養護老人ホーム等措置費		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

(R.2)No.	2003	(R.1)No.	2003
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	147001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	特別養護老人ホーム等措置費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	特別養護老人ホーム等措置費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	老人福祉法に基づき、虐待などやむを得ない事由により、介護サービスを受けられない高齢者に対して、市が職権で特別養護老人ホームの利用に結び付け、高齢者の安心を確保する。
事業内容	老人福祉法に基づき、虐待などやむを得ない事由により、介護サービスを受けられない高齢者に対して、市が職権で特別養護老人ホームへ措置し、入所措置費用を負担する。費用は、後に本人から負担能力に応じ徴収する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	措置 0人	措置 1人 87,420円×12か月	措置 1人 87,420円×12か月	措置 1人 87,420円×12か月	措置 1人 87,420円×12か月

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		0千円		1,050千円	1,050千円	1,050千円	1,050千円
内訳(千円)							
国・県支出金		0					
地方債							
その他(自己負担金)		0		1,050	1,050	1,050	1,050
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	150千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	0千円	150千円	0千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円

事務事業シート

(R.2)No.	2005	(R.1)No.	2005
----------	------	----------	------

事務事業名	養護老人ホーム措置費		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

会計区分	一般会計	事業コード	145501
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	養護老人ホーム措置費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	養護老人ホーム措置費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	老人福祉法に基づき、虐待などやむを得ない事由により、自宅で生活することが困難な高齢者に対して、市が職権で養護老人ホームの利用に結び付け、高齢者の安心を確保する。
事業内容	老人福祉法に基づき、虐待などやむを得ない事由により、自宅で生活することが困難な高齢者に対して、市が職権で養護老人ホームへ措置し、入所措置費用を負担する。費用は、後に本人から負担能力に応じ徴収する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	市外施設措置者 5人 市内施設措置者 40人 (令和2年3月現在)	市外施設措置者 4人 市内施設措置者 40人	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			市外施設措置者 4人 市内施設措置者 40人	市外施設措置者 4人 市内施設措置者 40人	市外施設措置者 4人 市内施設措置者 40人

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		120,215千円		122,163千円	122,163千円	122,163千円	122,163千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()		16,261		16,058	16,058	16,058	16,058
一般財源	0	103,954	0	106,105	106,105	106,105	106,105
人工数							
職員		0.33人		0.33人	0.33人	0.33人	0.33人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	2,475千円	0千円	2,475千円	2,475千円	2,475千円	2,475千円
①+②総事業費	0千円	122,690千円	0千円	124,638千円	124,638千円	124,638千円	124,638千円

事務事業シート

事務事業名	訪問理美容事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

(R.2)No.	2257	(R.1)No.	2257
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	142401
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	訪問理美容事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	訪問理美容事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	老衰、心身の障害等の理由により、理髪店等へ出向くことが困難な在宅の高齢者に対し、理容サービス等を提供することで在宅の高齢者の快適かつ衛生的な生活の保持を図る。
事業内容	要介護4及び5と認定された在宅高齢者で、理髪店または美容院に出向くことが困難な対象者に対し、居宅を訪問し、理容サービス又は美容サービスを提供することで衛生保持に努めることに寄与する。利用回数は年6回/人を限度とし、出張費1千円/回を市で負担する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)			
	主な事業の実績・計画	・利用者 理容4人 16回、美容2人 7回 1,000円×23回=23,000円		・1,000円×6回/人×8人=48千円		
				R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
				・1,000円×6回/人×8人=48千円	・1,000円×6回/人×8人=48千円	・1,000円×6回/人×8人=48千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		23千円		48千円	48千円	48千円	48千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	23	0	48	48	48	48
人工数							
職員		0.03人		0.03人	0.03人	0.03人	0.03人
臨時職員等		0.01人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	0千円	244千円	0千円	244千円	244千円	244千円	244千円
①+②総事業費	0千円	267千円	0千円	292千円	292千円	292千円	292千円

(令和2年6月作成)

事務事業シート

(R.2)No.	3020	(R.1)No.	3020
----------	------	----------	------

事務事業名	施設開設準備経費助成等補助金		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

会計区分	一般会計	事業コード	147501
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	施設開設準備経費助成等事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	施設開設準備経費助成等補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	補助金の交付により、地域密着型サービスを提供する施設の基盤整備を促進し、高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにする。
事業内容	国及び県から交付される補助金の額を限度として、民間事業者が行う施設の円滑な開所に必要な需用費、使用料及び賃借料、備品購入費、報酬、給料等の準備経費に対し補助金を交付する。なお、補助の対象期間は、当該施設開設前6か月間を上限とする。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	実績なし	認知症対応型共同生活介護1か所 小規模多機能型居宅介護1か所 839千円×(9床+5床)=11,746千円	未定	未定

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費	0千円			11,746千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)				11,746			
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数				0.02人			
職員				0.00人			
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	150千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	11,896千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No. 3021

(R.1)No. 3021

事務事業名	生計困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	栗原 ひかる	

会計区分		事業コード	145001
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	生活困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	生計困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
社会福祉法人の軽減した利用料を補助することにより、低所得で生計が困難な方の適切な介護サービスの利用を促進する。
事業内容
介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人が、低所得で生計が困難である方に、利用者負担額を軽減した場合、その社会福祉法人に対し費用の一部を補助する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	社会福祉法人補助 3法人 273,419円 県補助金(令和2年度精算)		社会福祉法人補助 500千円	
			R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
			社会福祉法人補助 500千円	社会福祉法人補助 500千円	社会福祉法人補助 500千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		273千円		500千円	500千円	500千円	500千円
内訳(千円)		273		375	375	375	375
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	125	125	125	125
人工数		0.05人		0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	375千円	0千円	375千円	375千円	375千円	375千円
①+②総事業費	0千円	648千円	0千円	875千円	875千円	875千円	875千円

事務事業シート

事務事業名	民間社会福祉施設整備費借入金償還補助金(高齢者福祉)		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	栗原 ひかる	

(R.2)No.	3023
----------	------

(R.1)No.	3023
----------	------

会計区分	事業コード	141004
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	老人福祉費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 老人福祉費	民間社会福祉施設整備費借入金償還補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
高齢者福祉施設等の整備するとともに、施設の運営の安定化を図る。
事業内容
介護保険制度施行前に施設整備を実施した法人に対する元金及び利子補給を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	社会福祉法人こもはら福祉会 13,024千円			

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		13,024千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	13,024	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.02人					
臨時職員等		0.00人					
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	13,174千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	3024	(R.1)No.	3024
----------	------	----------	------

事務事業名	民間老人保健施設整備費借入金償還補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	栗原 ひかる	

会計区分	事業コード	141005
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	老人福祉費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 老人福祉費	民間老人保健施設整備費借入金償還補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
高齢者福祉施設等の整備するとともに、施設の運営の安定化を図る。
事業内容
介護保険制度施行前に施設整備を実施した法人に対する元金及び利子の補助を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	医療法人福慈会 5,447千円		/	
	R.3年度(事業計画)		R.4年度(事業計画)		R.5年度(事業計画)
	/		/		/

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		5,447千円					
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	5,447	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.02人					
臨時職員等		0.00人					
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	5,597千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

事務事業名	老人クラブ助成補助金		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

(R.2)No.	3025	(R.1)No.	3025
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	144001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	老人クラブ助成事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	老人クラブ助成補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	国の高齢者地域福祉推進事業に位置付け、老人福祉団体の行う事業を助成し、老人の福祉向上を図る。
事業内容	各地域で活動している各単位老人クラブ及び名張市老人クラブ連合会の活動に対し、活動費用の一部を助成

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	単位老人クラブ及び連合会活動補助金 ・単位老人クラブ(48団体) 1,602千円 ・名張市老人クラブ連合会 586千円			単位老人クラブ及び連合会活動補助金	
			R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
			単位老人クラブ及び連合会活動補助金	単位老人クラブ及び連合会活動補助金	単位老人クラブ及び連合会活動補助金

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,188千円		2,289千円	2,289千円	2,289千円	2,289千円
内訳(千円)		1,153		957	957	957	957
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	1,035	0	1,332	1,332	1,332	1,332
人工数		0.11人		0.11人	0.11人	0.11人	0.11人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	825千円	0千円	825千円	825千円	825千円	825千円
①+②総事業費	0千円	3,013千円	0千円	3,114千円	3,114千円	3,114千円	3,114千円

事務事業シート

(R.2)No.	3083	(R.1)No.	3083
----------	------	----------	------

事務事業名	養護老人ホーム運営事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	介護・高齢支援室	栗原 ひかる	

会計区分		事業コード	141009
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	老人福祉費	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	養護老人ホーム運営事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
養護老人ホームの施設の運営安定化を図る。
事業内容
市から移管した養護老人ホームみさと園に対し、緊急措置時に対応するため、補助を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	緊急措置一般事務費1名分 1,080千円	緊急措置一般事務費1名分 1,852千円	緊急措置一般事務費1名分 1,852千円	

	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
緊急措置一般事務費1名分	1,852千円	1,852千円	1,852千円

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		1,080千円		1,852千円	1,852千円	1,852千円	1,852千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	1,080	0	1,852	1,852	1,852	1,852
人工数							
職員		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	150千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	0千円	1,230千円	0千円	2,002千円	2,002千円	2,002千円	2,002千円

事務事業シート

(R.2)No.	4362	(R.1)No.	4362
----------	------	----------	------

事務事業名	地域密着型サービス整備事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	介護・高齢支援室
		室長名	栗原 ひかる

会計区分	一般会計	事業コード	147101
		(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	地域密着型サービス整備事業	
項	社会福祉費	(小事業名)	
目	老人福祉費	地域密着型サービス整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市高齢者保健福祉計画(第7次改訂)・介護保険事業計画(第6次改訂)
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	補助金の交付により、地域密着型サービスを提供する施設の基盤整備を促進し、高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにする。
事業内容	国及び県から交付される交付金・補助金の額を限度として、地域密着型サービス事業を行おうとする事業者で、名張市地域密着型サービス運営委員会の意見を踏まえ、施設整備に必要な工事費及び事務費等に対し補助金を交付する。(土地の取得又は整地に要する費用、外構工事、備品購入等の設備整備に要する費用等は対象外)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	実績なし	認知症対応型共同生活介護1か所 小規模多機能型居宅介護1か所 33,600千円×2か所=67,200千円	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			未定	未定	未定

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費	0千円			67,200千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)				67,200			
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数				0.02人			
職員				0.00人			
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	150千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	67,350千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

事務事業名	老人福祉センター管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	人権・男女共同参画推進室	山口 浩司	

(R.2)No.	5007	(R.1)No.	5007
----------	------	----------	------

会計区分	事業コード	100701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	老人福祉センター管理費	
項 人権政策費	(小事業名)	
目 老人福祉センター管理費	老人福祉センター管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
画	基本施策	3 地域福祉の充実	第3次名張市人権施策基本計画
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
高齢者等の家での閉じこもりや要介護状態への予防を図ります。
事業内容
地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、レクリエーションのための便宜を総合的に供与することで高齢者の心身の健康と生きがいの増進を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	◎一ノ井老人福祉センター ・人件費(管理人) 1,814千円 ・需用費(光熱水費、修繕料等) 687千円 ・役務費(通信運搬費) 94千円 ・委託料(消防設備点検2回、調理室殺菌消毒2回等) 92千円 ・使用料賃借料(放送受信料) 15千円		◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費		◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費	◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費	◎一ノ井老人福祉センター ・管理人 人件費 ・高齢者交流事業 ・消防用設備点検 ・調理室殺菌消毒 ・光熱水費

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,702千円		2,555千円	2,566千円	2,566千円	2,566千円
内 国・県支出金		30		35	30	30	30
内 地方債							
内 其他()							
内 一般財源	0	2,672	0	2,520	2,536	2,536	2,536
人工数					0.27人	0.27人	0.27人
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	2,025千円	2,025千円	2,025千円
①+②総事業費	0千円	2,702千円	0千円	2,555千円	4,591千円	4,591千円	4,591千円

事務事業シート

(R.2)No.	5161	(R.1)No.	5161
----------	------	----------	------

事務事業名	生きがい活動支援通所事業		
担当部局名	福祉子ども部	担当室名	医療福祉総務室
		室長名	福本 耕平

会計区分	一般会計	事業コード	143501
款	民生費	(中事業名)※予算書事業名	
項	社会福祉費	生きがい活動支援通所事業	
		(小事業名)	
目	老人福祉費	生きがい活動支援通所事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 地域福祉の充実	
	施策	1 高齢者福祉	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	高齢者等の家での閉じこもりや要介護状態になることの予防を図る。
事業内容	老人福祉センター「ふれあい」の浴湯・リハビリ機器・カラオケ・茶室・大広間等を利用し、生きがい活動や趣味活動、機能訓練等を行う。平成21年7月より利用料200円/日を徴収。月曜日から金曜日は福祉バスを無料運行。 浴場利用について、令和元年6月から地区別利用日の指定をなくし、利用の増進を図る。 指定管理者:名張市社会福祉協議会

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	生きがい活動、趣味活動、機能訓練等を実施。月～金曜日は福祉バスを無料運行。	生きがい活動、趣味活動、機能訓練等を実施。月～金曜日は福祉バスを無料運行。



R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
生きがい活動、趣味活動、機能訓練等を実施。月～金曜日は福祉バスを無料運行。	生きがい活動、趣味活動、機能訓練等を実施。月～金曜日は福祉バスを無料運行。	生きがい活動、趣味活動、機能訓練等を実施。月～金曜日は福祉バスを無料運行。

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		25,838千円		26,071千円	26,071千円	26,071千円	26,071千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	25,838	0	26,071	26,071	26,071	26,071
人工数							
職員		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	150千円	0千円	150千円	150千円	150千円	150千円
①+②総事業費	0千円	25,988千円	0千円	26,221千円	26,221千円	26,221千円	26,221千円